

ニュージャージー州のカジノが閉鎖

ニューヨーク事務所

ニュージャージー州アトランティックシティにあるカジノを備えたホテルが、2014 年になって、次々と閉鎖しています。8月から9月にかけては、3軒のカジノが相次いで閉鎖しました。12 施設ありましたが、2014 年9月までにその3分の1が閉鎖したこととなります。

ニュージャージー州のカジノ

アメリカでは、カジノは各州の管轄下にあり、1955 年にネバダ州が初めてカジノを公認しました。ニュージャージー州では、1976 年の住民投票によりカジノが公認され、1978 年に最初のカジノがオープンしました。ラスベガスで有名なネバダ州とニュージャージー州の異なる点は、ネバダ州では州の機関から免許を交付されれば、州内のどこでもカジノ経営をすることができますが、ニュージャージー州ではカジノ経営はアトランティックシティに限定し、免許件数も限定していることです。

次々と施設が閉鎖

2014 年のアトランティックシティのカジノの閉鎖は、1月の「アトランティッククラブ」が皮切りとなりました。そして、アトランティックシティで一番新しく、最大規模のカジノ施設であった「レベル」が閉鎖することが、8月末にテレビや新聞で大きく取り上げられました。「レベル」は、2年前にオープンしたばかりで、建設費用が24億ドル、3000人以上の従業員を抱える施設であり、アトランティックシティで一番高い建築物でもありました。しかし、オープン前も資金繰りが悪化し建設を中断することを余儀なくされていた施設でもありました。「レベル」は開業以来一度も黒字を出すことがなく、9月1日に閉鎖となりました。その前日の8月31日に別のカジノである「ショーボート」が、9月16日には「トランププラザ」が閉鎖となりました。11月13日には「トランプタージマハルカジノリゾート」が閉鎖されることとなっており、アトランティックシティでは2014年に5軒のカジノが閉鎖する見込みとなりました。



写真はレベルカジノホテルのフェイスブックから

取り巻く環境

アトランティックシティのカジノの歴史はラスベガスに次いで古いです。しかし、アトランティックシティを取り巻く環境は厳しくなっています。近年、近隣州であるペンシルベニア、メリーランド、ニューヨークやウエストバージニアがカジノを公認し、次々と施設がオープンしました。これらのカジノ施設との競合により、アトランティックシティを訪れる客が減少したのです。アトランティックシティにあるカジノの収入は 2006 年の 52 億ドルをピークに、2013 年には 28 億 6 千万ドルにまで減少しました。本年はさらなる減収が見込まれています。相次ぐカジノの閉鎖で、ニュージャージー州の税収入も大きく減ることとなります。また、カジノで働いていた多くの従業員が失業することにより、ニュージャージー州の失業率の上昇も予想されています。相次ぐカジノの閉鎖は、州を脅かす大きな問題となっています。

(今関参事役 東京都派遣)

